

予防歯科に関するニュースレター<シルハPRESS> Vol.18
唾液検査用装置『SillHa』体験レポート<後編>
 ～口の中がわかれば、予防が出来る！～

一歩先のオーラルケアを実現する唾液検査用装置『SillHa（シルハ）』

わずか5分の計測時間で、6項目を同時に測定可能な唾液検査用装置『SillHa（シルハ）』。患者さん一人ひとりに合わせた“一歩先のオーラルケア”として多くの歯科医院に導入されています。

<シルハPRESS>第18回では、前回に引き続き『SillHa』開発元であるアークレイ マーケティング株式会社に訪問し、『SillHa』について、担当者のアークレイ マーケティング株式会社 伊藤 将之さんにお話を伺いました。

アークレイ マーケティング株式会社
 マーケティング本部 事業戦略部
 ヘルスケアチーム プロジェクトマネージャー
 伊藤 将之



<プロフィール>

入社以来、静岡県、福岡県で医科事業の営業を担当。
 現在は東京本社で、マーケティング本部事業戦略部ヘルスケアチームにてSillHa販売促進担当として、歯科事業に携わっている。

Q、結果報告シートをもらいましたが、どのように活用すれば良いですか？

結果報告シートは、項目別に分かれています。どの部分の結果が悪くなかったかでその後のケアが変わります。

- ・むし歯のリスクが高い方は、間食を減らす、歯みがきの仕方を見直す
 - ・緩衝能が弱い方は、唾液線マッサージを施す、キシリトール製品を食べて酸を中和する
 - ・口臭のリスクが高い方は、日頃のケアに、舌ブラシを取り入れる など、
- それぞれの結果によって、適切なケア・予防方法が変わってきます。結果を見ながら先生と相談して、ご自身のデータから導き出された最適な方法で、お口の健康管理をしてください。

<検査項目の詳細>

歯の健康 主に<むし歯> に関する項目	むし歯菌	むし歯菌が多いと、歯の表面に歯垢が付着しやすくなります。
	酸性度	酸は歯を溶かす作用があり（脱灰）、酸性度が高いとむし歯になりやすくなります。
	緩衝能	むし歯菌によって作り出された酸を中和し、口腔内を酸性から中性へと戻す唾液の力です。
歯ぐきの健康 主に<歯周病> に関する項目	白血球	歯周病の原因菌が多く歯肉に炎症があると唾液中の白血球・タンパク質が多くなります。
	タンパク質	
口腔清潔度 主に<口臭> に関する項目	アンモニア	口腔内の細菌総数は唾液中のアンモニア濃度に関連することが知られており、口臭の原因ともいわれています。

<実際の結果報告シート>



Q、むし歯に関する項目の、「酸性度」と「緩衝能」って？

わたしたちの口腔内では『食事をしてむし菌が増える→酸性度が上がる→唾液の力で中和する（緩衝作用）』の働きが繰り返されることで、むし歯の予防や口腔内の健康が保たれています。この3項目が好ましくない状態で時間が経過するとむし歯になってしまうのです。

菌の量や酸性度など、口腔内の状態は人によって様々。気を付けるべきポイントも異なるので、同じように歯みがきをしていても、むし歯になる人とならない人がいるのは、その差が原因です。



©サニー歯科クリニック

Q、唾液検査が、なぜ予防歯科に役立つのでしょうか？

唾液には様々な情報が詰まっています。むし歯予防に関わる項目についても、唾液からの情報をもとに、自身の数値を把握することができるので、一人ひとりに合った“本当のむし歯の原因”がわかります。

Q、唾液検査の中でも、『SillHa』のお勧めポイントはなんですか？

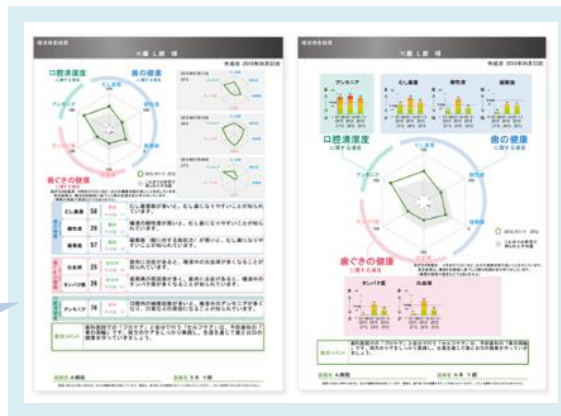
これまでの唾液検査は、硬いガムを噛んでもらって、唾液を出させてたんです。でもその方法だと歯が弱っている方や子どもにとってはつらく、結果が出るまでもに数日掛かっていました。それに比べて『SillHa』は痛みもなく、10秒間口をすすぐだけで結果が分かるので、“うがい”をきちんと出来れば、小さなお子さまにも受けていただけます。測定時間が5分と短いので、検査当日に結果を確認することができる点がおすすめですね。

Q、ベストな検査頻度はどのくらいですか？

医院によっても異なりますが、治療の効果を感じることができる『3ヶ月～6ヶ月に1回』の割合で検査を受けることをお勧めします。

結果報告シートも全部で3パターンあり、過去のデータと比較しやすいので、自分の治療成果を感じながら検査してもらえます。

結果シートは、全3パターン。
過去データと比較しやすいフォーマットも含め、
治療内容によって選択できます。



Q、『SillHa』に込めた思いを教えてください

歯は傷や骨折などと異なり再生機能が無いため、1度削ってしまうと2度と元には戻りません。そのため、むし歯の治療は「治る」ではなく「機能を回復させる」ことしかできないのです。もちろん技術も進化しているので、インプラントなど様々な治療も可能になりました。ただ、歯が人工物となると味が変わると言いますし、自分の歯で噛んで、おいしくものを食べる幸せは変えられないものだと思います。

本来、むし歯は原因をしっかりと除去してあげれば予防できる病気です。「今」ではなく、「10年・20年先」を見据え、『SillHa』によって皆さんが自分の口腔内にもっと興味を持ち、気軽に歯科医院に通えるきっかけになればと考えています。

『SillHa』は少しの時間さえあれば試せる検査です。セルフケアとプロによるケアを上手に取り入れて、楽しく予防に努めてください！

『SillHa』は全国の歯科医院に導入されています。
お近くの歯医者さんに聞いて、ぜひ唾液検査を試してみてください！

■ 唾液検査用装置 SillHa (シルハ)

口腔内環境を、わずか5分でチェックできる唾液検査用装置です。採取した唾液を専用装置と検査キットを用いて、口腔内トラブルに関係が深い6項目を同時測定します。測定結果をレーダーチャートに反映しビジュアル化することで、自覚しづらい口腔内の状態を、客観的なデータを通じて把握することができます。

URL : <http://oralcare.arkray.co.jp/>



■ アークレイ株式会社

代表者：代表取締役 松田 猛、八尾 行俊

所在地：京都市上京区岩栖院町59 擁翠園内

電話：050-5830-1000（代表）

創立：1960年6月10日

設立：1963年9月26日

従業員数：2,730名（グループ全体） ※2019年11月1日現在

事業内容：臨床検査用の機器・試薬および検査データ管理システムの研究開発・製造・販売、
機能性食品素材の研究開発・販売